

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
220026	X-01-A-1-220026	2	前期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	基礎	選択	1年	
授業科目				担当教員	【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
ファシリテーション概論				中原 滯佳	【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
					【1-3年次生】経営情報学部経営学科	基礎	選択	1年
					【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	選択	1年
					【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
			【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×		
<b>授業目的</b>								
<p>本授業では、①ファシリテーションとは何か②ファシリテーションの意義③ファシリテーションの応用について理論的に理解し、考えることを目指します。しかし、一方的な講義だけではそれらは理解できないため、授業内外において自ら実践することでファシリテーションを学ぶことが求められます。本授業は「国際交流ファシリテーター」を初めて目指す学生にとっては必修科目ですが、それ以外にもファシリテーションを包括的に学びたい学生も受講可能です。「国際交流ファシリテーター」の授業は国際理解教育におけるファシリテーションを学ぶ科目であるのに対して、本授業はより広い意味でのファシリテーションを学ぶ科目です。</p> <p>また、ディプロマシーとの関連では、本授業は、グローバルな課題に批判的な問題意識と建設的な眼差しをもって向きあう実践的な態度を獲得すること、国際社会なる多文化状況にあってポジティブに協動的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけることに資するものとして位置付けられます。</p>								
<b>各回の授業内容</b>								
<p><b>第1回</b> 【授】 イントロダクション-ファシリテーションの全体像- 【前・後】 【必要な時間：4時間】授業中に指示したテキストもしくは配布資料を熟読しておくこと</p> <p><b>第2回</b> 【授】 ファシリテーションがなぜ今必要なのか① 【前・後】 【必要な時間：4時間】授業中に指示したテキストもしくは配布資料を熟読しておくこと</p> <p><b>第3回</b> 【授】 ファシリテーションがなぜ今必要なのか② 【前・後】 【必要な時間：4時間】授業中に指示したテキストもしくは配布資料を熟読しておくこと</p> <p><b>第4回</b> 【授】 ファシリテーションとは何か？-誕生と歴史- 【前・後】 【必要な時間：4時間】授業中に指示したテキストもしくは配布資料を熟読しておくこと</p> <p><b>第5回</b> 【授】 教育とファシリテーション① 【前・後】 【必要な時間：4時間】授業中に指示したテキストもしくは配布資料を熟読しておくこと</p> <p><b>第6回</b> 【授】 教育とファシリテーション② 【前・後】 【必要な時間：4時間】授業中に指示したテキストもしくは配布資料を熟読しておくこと</p> <p><b>第7回</b> 【授】 日本社会とファシリテーション 【前・後】 【必要な時間：4時間】授業中に指示したテキストもしくは配布資料を熟読しておくこと</p> <p><b>第8回</b> 【授】 地域社会とファシリテーション 【前・後】 【必要な時間：4時間】授業中に指示したテキストもしくは配布資料を熟読しておくこと</p>				<p><b>第9回</b> 【授】 前半の振り返りと今後の展開-ファシリテーターになるために- 【前・後】 【必要な時間：4時間】授業中に指示したテキストもしくは配布資料を熟読しておくこと</p> <p><b>第10回</b> 【授】 ファシリテーションの応用-プログラムデザイン- 【前・後】 授業で学んだことを踏まえ、日常のなかでファシリテーションを実践すること</p> <p><b>第11回</b> 【授】 ファシリテーションの応用-場づくりのスキル- 【前・後】 授業で学んだことを踏まえ、日常のなかでファシリテーションを実践すること</p> <p><b>第12回</b> 【授】 ファシリテーションの応用-自分のなかで起こっていることに気づく- 【前・後】 授業で学んだことを踏まえ、日常のなかでファシリテーションを実践すること</p> <p><b>第13回</b> 【授】 ファシリテーションの応用-非暴力コミュニケーションの実践- 【前・後】 授業で学んだことを踏まえ、日常のなかでファシリテーションを実践すること</p> <p><b>第14回</b> 【授】 ファシリテーションの弊害-ファシリテーションは常に善か？- 【前・後】 【必要な時間：4時間】授業中に指示したテキストもしくは配布資料を熟読しておくこと</p> <p><b>第15回</b> 【授】 まとめと振り返り-ファシリテーションの今後の展開- 【前・後】 【必要な時間：4時間】授業中に指示したテキストもしくは配布資料を熟読しておくこと</p> <p><b>第16回</b></p>				
<b>成績評価方法</b>								
最終レポート(70%)と、出席と授業内の活動への参加(20%)、授業後のコメントペーパー(10%)をもとに評価します。コメントペーパーに書かれたコメントや質問は授業の改善に役立て、質問に関する回答は授業中に行います。								
<b>教科書・参考書</b>								
教科書は特に指定せず、テーマに応じた文献を授業中に紹介します。								
<b>受講に当たっての留意事項</b>								
本科目を受講するにあたって、ファシリテーションに関する基本的な知識・理解を深めることだけでなく、授業内外でその知識を応用し、実践することが望ましいです。 また、受講生は獲得した知識を使って、ファシリテーションについて自ら考えることが求められます。								
実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性						アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施	
○	本学で行っている国際交流ファシリテーターの推進員としての知識と経験を活かし、実践的な授業を行っている						○	
<b>学習到達目標</b>								
①ファシリテーションとは何か ②ファシリテーションの意義 ③ファシリテーションの応用 以上の3つの点について説明することができる。								
JABEE								

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習